

笑顔かがやく光っ子

みんなで育てる光っ子

# 学校便り

第287号  
平成23年9月30日

練馬区立光が丘第八小学校  
校長 鈴木 隆志

## 実りの秋へ

校長 鈴木 隆志

先日実施した運動会には、大勢の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。何よりも嬉しかったことは、光っ子たちが、一人の欠席もなく全員参加できたことです。副籍の児童も参加してくれました。応援に来ていただいたおうちの方々や地域の方々とも一緒になって、みんなの“思い”や“力”が一つにまとまり、互いの“絆”を深め合い、大きな行事を成し遂げることができたのだと思います。光っ子たちが運動会で見せた、一人一人の“きらめき”“かがやき”、純朴なひたむきさは、未来を創る光っ子たちにとって、大きな“生きる力”となっていくことと確信します。

### ◆『被災地のあなたに』

大震災から200日が過ぎました。元の生活を取り戻すには、まだまだ長い月日がかかるのですが、テレビや新聞で目にする被災地の皆さんの姿からは、復旧・復興のため力強く逞しく生き抜いている姿が伝わってきます。その姿に大きな感銘を受けます。

詩集『くじけないで』の柴田トヨさんは、今年6月に百歳を迎えました。先月、トヨさんの新しい詩集『百歳』が発刊されました。その中から、『被災地のあなたに』を紹介します。

最愛の人を失い／大切なものを流され／あなたの悲しみは／計り知れません／  
でも 生きていれば／きっと いい事はあります／  
お願いです／あなたの心だけは／流されないで／  
不幸の津波には／負けないで

私たちも、被災地支援のため、できるところで、できることをしていきたいと考えます。その一つが節電です。9月で節電行動計画の月間が終わりになりましたが、本校では引き続き節電、節エネルギーに取り組んでまいります。

### ◆「一斉配信メール」への登録を!!

今年度から導入した「一斉配信メール」システムについては、運動会の日にテスト配信を行いました。また、台風15号接近の際にも、緊急メールを配信いたしました。本校では、緊急時の対応として、直接対話のできる緊急電話連絡網を基本としてはいますが、「一斉配信メール」は、確実に情報をお伝えすることのできる有効な手段です。現在のところ、66%の登録にとどまっていますが、できる限り全員の方に登録していただくことを望んでいます。今一度、登録の仕方についての文書を配布いたしますので、未登録の方はぜひこの機会に登録をいただきたいと願っています。登録の仕方分からないことがあれば遠慮なく学校にお問い合わせください。

### ◆第一学期から第二学期へ

二学期制をしる練馬区では10月が一学期の終わり、そして二学期の始まりです。4月6日に始まった第一学期は、10月14日に終業式を迎えます。御家庭や地域の方々々に支えられながら、光っ子たちの成長を願って取り組んできた半年間の学習や生活をまとめます。「あゆみ」は、子供たちを褒めたり励ましたりするもの、また、新たな目標をもたせるためのものです。二日間の秋休みですが、気持ちを切り替えて、10月17日からは、第二学期がスタートします。第二学期を第一学期以上に実り多い学期とするために、私たち教職員も、決意を新たにスタートを切ります。改めまして、保護者の皆様、地域の皆様の更なる御理解と御協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。

5年生が秋の陽公園で育てている水田のイネも、稲穂にたくさんの実を付け、まもなく収穫を迎えます。校庭のザクロの実も紫紅色に色付き始めました。植物たちだけではなく、人間の活動も実り多い秋を迎えます。学問の秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、…等々。思い切り活動をする時、心身にとっても、よい季節となります。光っ子たちの多方面での活躍を期待しています。